

(別紙4(2))
目標達成計画

事業所名 : グループホーム谷崎

作成日 : 平成25年4月8日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	利用者本位のケアでなく、介助者本位のケアになっている所がある。利用者の動きを妨げる事がある。	お一人お一人の尊厳を大切に、お一人お一人のペースに合わせてケアが出来る。	<ul style="list-style-type: none"> ・「ちょっと待ってください」と言うような発言をしない ・訴えに対して直ぐ対応する ・できる限り、御本人の動きに合わせる 	3ヶ月
2	33	看取りについての方針が定まっていない。職員の勉強不足、経験不足、改善策、質の向上への取り組み	御家族の意向に沿える看取りができるグループホームになる。	<ul style="list-style-type: none"> ・看取りケアについての方針の明文化 ・研修の充実(他グループホームを参考に資料集めをする) 	6ヶ月
3	64	地域の方々に気軽に立ち寄って頂ける様な体制でない。受け入れ準備ができていない。	地域住民、保育園、小学校、中学校との交流回数を増やして関係を深める	<ul style="list-style-type: none"> ・各団体の集まりにも積極的に出向いてホームの説明、案内をする ・ホームでの行事に参加案内状をより多く配布する 	6ヶ月
4					
5					

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。